

根木内歴史公園:湿地の観察会報告(2011/11/8 実施)

2011/11/17 文責/編集：相澤

参加者：相澤、市川、染谷、高橋（節）、西澤、三井、山田（洋）
出井（千葉大）、大山（千葉大）

◇観察会の感想より…

- 今日の天候はくもり。ちょっと肌寒い、風も秋を感じます。（山田）
- 一年で一番好きな季節、植物たちが緑から茶色へと移り変わるこの季節。それぞれの持ち味で変化する葉の色。日本の四季はしっかりとこの色の変化をみることができます。これも楽しみの一つです。風が吹くたびにコナラの葉が常緑樹の葉の色をバックに舞う、そんな光景ももうすぐ。同じ植物の色の変化を楽しむ、心の余裕を常に持ちたいと思っています。（高橋）
- ヌカキビが茶色になって風にゆれていました。すっかり秋が深まったということでしょう。ずんぐりした草丈の植物があちこちにみられ、なんだろう？とよく見ると、草刈り機でかられた植物、イヌタデとか、ジュズダマとか、etc... 本来の姿からは変化しているけれど、先端部を刈られても、伸びようと必死になった結果なのか。（西澤）
- オギやススキの白い穂が風に揺れている姿を見るとやはり晩秋ですね。この辺りではこの公園に来ないと中々見られない姿... 季節感のある素適な景色だと思います。まだ緑の葉も幾らか付いていますが、紅葉し次々と散っていつている桜の葉が、木の下に... こんな姿もいいですねえ...（染谷）
- ヒメジョオン:この時期に目を楽しませてくれた。染谷さんの命名:花のアンカー（三井）

◇観察した動植物

ジュズダマ

群生しているのはめずらしい。（山田）

初めてジュズダマ遊びをしました。一つずつ筋を抜いていくのが面白く、ついついはまってしまいました。こんなに硬いのは動物に食べられないようになるのか、そしてそれが何に役立つのかジュズダマの不思議はまだまだ沢山で解明していくのが楽しみです。（出井）



イヌタデ

先月はいっぱい咲いていたタデ科の花たち、もう花の姿を消したものもありましたが、元気なイヌタデの姿には目を見張りました。集団で咲いているところは皆鮮やかな紅、とても美しいと感じました。幼い日のおままごとには欠かせない花でした。（染谷）

ピンクの粒の中には黒く光るタネが。そのギャップにいつも感動してしまいます。（相澤）

オオイヌタデ

白い小花がかわいい。イヌタデとの違いについて、高橋さんからアドバイスあり。(三井)

私にとってタデは秋を感じさせてくれるお花の一つで、古き良き時代の雰囲気をいつも感じています。似ている仲間が多く「節に毛があるかどうか」という見分け方。これからまだまだ彼らのことを知って、早く仲良くなりたいですね。(出井)



セスジツユムシ

初めて出会った。若草色の体に背中の中茶のスジがアクセント。(三井)

千葉大の学生さんに教えていただいた美しい緑色のセスジツユムシは、初めて知った虫の名でした。(染谷)

ヤブミョウガ

青いヤブミョウガの実も熟して、ツヤツヤと光って見えまして。このシーズン最大の輝き？(すでに旅立った実もあります)(西澤)

ヤブミョウガの実は紫色に光るので、つぶすと液体が出てくるのかな？と最初思っていました。乾いた土のようなタネがパサパサになって入っています。ツユクサも同じようなタネをつけますが、ツユクサ科の特徴なんではないかな？(相澤)



キアゲハの幼虫

秋の気配濃い湿地のなかで、木道の下をふと見ると、キアゲハの幼虫がいるではありませんか。春のもの、なんて思っていたので、ちょっとびっくり。短い丈のセリの葉にとまっただまま、冬越しするの？いや蛹になって、冷たい風が通り過ぎるのをじっと待つのかな？いつごろ羽化するのかが知りたいです。(西澤)

アリアケスミレ

白地に紫の筋の入ったアリアケスミレの花が、日当たりの良い場所にいまだに咲いていました。種になっているものも沢山見つけました。この分では来年も沢山の愛らしいアリアケスミレに出会えそうです。いまだに咲いていると言えば、ヒメジョオンも、いまだに沢山お花をつけて咲いていました。(染谷)



草紅葉

タデ科の植物の葉やタコノアシの葉が赤く色づいてきれいです。(山田)

タコノアシの草モミジ、その直ぐそばを泳ぐカルガモたち、一羽高い木に留まっているモズ、しょっちゅう動き回るセキレイ... 等の鳥たちの姿も。(染谷)

ハンノキ

木道脇に植えられているハンノキをふと見ると、枝の先に雄花の塊が房になって垂れ下がっていました。既に、かなり太くなってます。その近くには、小さい雌花もはっきり分かりました。着々と、子孫を残す準備をしてたんですね。今年できた実は緑色を残して、まだ種を落としてないようでした。茶色くなってるのは昨年できた実で、種を落とし、クリスマスリースなどに使われるおなじみの形をしてました。子孫を残す営みの色々な姿が見られて、面白かったです。(市川)



根木内歴史公園の湿地の観察会は毎月第2火曜日に行っています(雨天時は次の日に延期)。12月は13日(火)の予定です。野草の種子や冬鳥の観察、時間があれば樹木も見回りましょう。

9:30に公園駐車場に集合で、昼まで観察を行い公園内で昼食を食べます。

お問い合わせ(千葉大・相澤)

E-mail: akihitoaizawa@gmail.com